

美濃加茂市議会議員選挙公報

みなさんの声・願いを市議会に

①子育て応援の街に
▼18歳まで子どもの医療費無料化
▼学校給食無償化の実現

②新庁舎建設・駅南再開発の見直しを
▼プラザちゅうたい・中央図書館を解体しての新庁舎建設は見直しを
▼駅南再開発は効果に疑問があり反対

③医療・介護の負担軽減
▼高すぎる国保の引き下げと18歳までの均等割りの無料化
▼介護保険料引き下げと介護 サービスの充実

④平和憲法を生かす市政へ
▼核兵器禁止条約批准、非核三原則の堅持を国に求めます

市政は皆様の生活に直結しています。行政の課題は「面」にかかわらず、「点」までにはいかないうちで解決したい。議会では、積極的な提案をします。これからの皆さんの応援をお願いします。こうけつ源太

プロフィール
●1974年生まれ 下米田町在住
●大垣看護専門学校卒
●(財)公益社団法人岐阜病院看護部
※家族は妻、子3人
※好きなことは、卓球、ブラジリアン柔術、料理
※モットー
Don't think, Feel!
感じたことを大切に前へ進



日本共産党
こうけつ源太
52歳

日本の文化や、昔の遊び
和の良さ
言葉を伝えていきたい

現在の活動

- 牧野太鼓～地域交流と祭りの伝承
- 和の学校～
- 読み聞かせ～図書館・家習ひろば・学校
- いきボラ活動・お祭り楽団～地域サロン・老人施設・学童
- 子ども達と健康会の交流
下米田小のグラウンドゴルフ指導

あなたの笑顔を守りたい！

市に提案していきたいこと

- ①中央図書館を耐用年数までは存続を(体育館と同時に壊さない)
- ②駅北の公園をスケートボードパークに！(若者向けの公園に)
- ③あい愛バスとチョイソコ停留所の充実(高齢者等の公共交通)
- ④Eスポーツ美濃加茂大会の開催を(アジア大会の正式種目です)
- ⑤「530(ごみゼロ)さんぽ」の活動者を増やす！(まちをきれいに)
- ⑥健康寿命を伸ばし、シルバー世代の元気を守るため、高齢福祉課の事業をチェック！

農業と環境に目を向け、子どもたちを守りたい！

略歴 下米田小・妻・多治見北高
H8市議会PTA会長
H10～美濃加茂市議会議員
職歴 美濃加茂市工芸



森ゆみ子

暮らし第一！市民が主役！

暮らしに寄り添い、市民とともにつくるまちへ。

- 故郷・美濃加茂市に恩返し
- 教育や福祉、インフラ整備など日々の生活に直結することを最優先に取り組みます
- 市民の政治参加や意見の反映を大切にし、開かれた政治を目指します

尾関雅宣(おぜき まさのぶ)

昭和39年生まれ。下米田町在住。加茂高校・中央大学卒業後、私立高校の教壇を経て、現在のめぐみの農業協同組合に永年勤務し昨年末に退職。下米田小PTA会長・市連合PTA会長・加茂高PTA副会長などを歴任。



おぜき
尾関まさのぶ
〔無所属〕

行政のプロ！市役所勤務44年の実績

生の声を市政に!!

あなたと共に市政に更なる改革を！

未来の子どもたちやお年寄りが、みのかも市で幸せに暮らせるために

- ①健全財政の推進
・STOP! 税金の乱れ
・税金の増える政策の推進
・コンパクトな新庁舎
- ②子どもの未来に向けて
・将来の財政負担を軽く
・住みやすい環境整備
・体力の育成環境整備
- ③みのかも市の創造に向けて
・若者男女が集まるまち
・働きやすい環境整備
・若者がUターンできるまち
- ④安心安全の確保
・通学路の整備
・暮らしやすい道路環境整備
・生活安全道路の確保
・防災力の強化
・子ども110番の復活
- ⑤市民スポーツの振興
・プラザ中体の4年半の閉鎖をなくす
・高齢者、若者へのスポーツ機会の提供
・子どもの健全育成のためスポーツの推進
- ⑥市民参加しやすい「みのかも市」づくり
・クリーンパートナー活動の推進
・高齢者の地域活動の推進
・ボランティア表彰の充実



ふくち
福地よしろう

一人を大切に、希望の未来へ 小さな声を届けたい

田井よしのぶ 5つの挑戦！

- 子育て環境の充実と支援の拡充
- ゴミ減量化と人に優しいまちづくりの推進
- 災害に負けない強い地域づくり
- 誰一人取り残さない福祉の確立
- 安心の老後を支える生活基盤の整備

プロフィール
生年月日 昭和51年10月18日生まれ(49歳)
職歴 加茂野町加茂野 在住
経歴 県立可児工業高校卒業
職歴 製造業一筋32年 会社役員
役職 県青年局長 美濃加茂副支部長
Xアカウント
https://x.com/kome_yj_nb



たい
田井よしのぶ
公明党・49歳

「もっと笑顔あふれる、3つの出口」

- 01 もっと「地域が元々、まちへ」
●移住・定住
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●観光
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●子育て・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●高齢者・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●子育て・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●高齢者・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
- 02 もっと「地域が元々、まちへ」
●観光
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●子育て・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●高齢者・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●子育て・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●高齢者・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
- 03 もっと「地域が元々、まちへ」
●観光
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●子育て・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●高齢者・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●子育て・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ
●高齢者・若者
「住みたい・暮らしたい」まちへ



でぐち
出口しゅんすけ

これから大切に3つの柱

- 1 子どもの声が通る。家庭が安心できる。子どもを大切に
子どもを育てる一人の市民です。子どもと親を市に委ねる。安心して育てる環境を整えます。
- 2 毎日の安心から、もしもの安心まで。
通学路・生活道路の安全、地域に合った移動手段、防災体制の充実など、暮らしの不安を一つずつ減らし、誰もが安心して暮らせる地域をつくりたい。
- 3 10年、20年先まで、市民の声が届く。市民の声を政策に生かす。議会をもっと分かりやすく。議員定数を「議会の機能」から考える

すべての議員は「対話」です。子育て世代、高齢者、若者、地域で活動するなど、立場が暮らしによって、抱える課題や必要な支援はそれぞれ異なります。だからこそ、声を聴く、現場を見る、課題を見つける、議会で問う、行政と改善する、その繰り返しが大切です。

市民の声を、現場の力に。動かす、変える。次の美濃加茂へ！

プロフィール
美濃加茂市議会議員。福岡出身。2児の母として子育て・教育・福祉・防災・地域づくりに取り組む。天然素材「バ」とおやつ「あずさ」の店主。「あずさ」主催など、地域に根ざした活動を行っている。



谷本
あずさ

小さな声を市政へ届けます

今の負担を見直して未来を守り、子どもたちが誇れるみのかもへ。政治は私たちの暮らし。小さな声も大きな声も必ず市政に届けます!!

- ①子どもたち一人ひとりの育ちを大切にします。
- ②子育て世代の不安を解消します。
- ③税金の使い方、公共事業をチェックします。
- ④高齢者が安心して暮らせる「みのかも」にします。
- ⑤災害に強い安心安全のまち「みのかも」をつくりたい。



あなたの声をお聞かせください!!

プロフィール
・1976年9月29日生 夫・長女・次女・長男の5人家族 🐶🐱 山手町在住
・名古屋大学(名古屋女子大学) 卒業
・公益社団法人 日本ダンス協会認定講師



田口ともこ

タッチでかんたん 電子投票 美濃加茂市議会議員選挙 10月4日(日)

投票日

投票時間

午前8時から午後6時まで ※当日の投票時間にご注意ください。

○入場券に記載された投票所へお出かけください。

期日前投票 ●期日前投票は、次の場所・日時で行うことができます。(いずれの期日前投票所でも投票できます)

期 日 前 投 票 場 所	期 間	時 間
生涯学習センター	9月28日(月)から10月3日(土)まで	午前8時30分から午後8時まで
MEGAドン・キホーテUNY 美濃加茂店 2階	9月28日(月)から10月3日(土)まで	午前10時から午後8時まで
交流センター(山之上・蜂屋・加茂野・伊深・三和・下米田)	10月2日(金) 10月3日(土)	午後4時から午後7時まで 午前9時から午後1時まで

投票のできる人 次のいずれにも該当する人

- 日本国籍のある人
- 投票日(10月4日)に満18歳以上の(平成20年10月5日以前に生まれた人)
- 3カ月以上引き続き市内に住所がある人(令和8年6月26日以前に転入届を出した人)
- ※他市町村へ転出した人は投票できません。

投票所入場券(令和8年9月9日現在の住民情報をもとに作成)

- 投票所入場券は法令により告示日(9月27日)以降に発送します。配達には数日かかりますが、入場券は整理券ですので期日前投票時に届いていない場合や紛失した場合でも、選挙人名簿に登録のある人は投票できます。
- 1人1枚はがきが入場券として送付されます。

代理投票

- 病気やけがなどで、タブレット端末を操作できない人は、投票所の係員が代わりに操作する代理投票の制度があります。希望する場合は、投票所でお申し出ください。
- ※付き添いの人は代わりに操作できません。
- ※本人が投票所で誰に投票したいのか意思を伝えることが必要です。

美濃加茂市選挙管理委員会

明るい選挙推進
イメージキャラクター
「選挙のめいすいくん」



美濃加茂市議会議員選挙公報

岸 一夫 かしお

私は郷土の発展のため、常に皆様の声を聞き、その要望を実現するため、以下のごことに誠意努力いたします。

- ・少子高齢化時代に対応した、温かく思いやりのある子育てと福祉に努める。
- ・保育園、幼稚園の無料化、小、中学校の給食費の無料化と児童手当の増額に努める。
- ・出産手当の増額に努める。
- ・高校生まで医療の無料化を延長する。
- ・65歳以上の高齢者のインフルエンザ予防接種の無料化に努める。
- ・高齢者のあい愛バス料金を無料化する。
- ・交通安全・防災害・防犯等の対策を講じる。

思い切った市政の改革を進め、みんなが明るく快適に暮らせる安全、安心な街づくりが実現できますよう、何卒皆様のご支援をお願い申し上げます。

笑顔いっぱい、楽しいまちづくり

- 災害に強いまちにしたい
- 学び支え合う居場所づくりに取り組みたい
- プラザ中体・中央図書館のみんなの声を届けたい
- 農業の後継者不足問題に取り組みたい
- 福祉、介護の充実に取り組みたい

お互いが助け合える・支え合える
「住み良いまちづくりを目指します」
全力で挑みます！

【略歴】

土田郵便局長 22年	防災士
峰屋小学校PTA会長	土地改良峰屋水利委員長
明成こども園 監事	美濃加茂市遺族連合会
太田宿草鞋の会事務局	みのかも懇話会会員

堀部 ますお ほりべ

美濃加茂市議会議員選挙公報

『夢と誇りある美濃加茂！』の創生

1「安全」で「安心」な元気をまちづくり

- ・災害時の訓練を通じて災害に強い地域づくりに努めます。
- ・老若男女の健康づくりの推進に努めます。

2「夢と活力」のあるまちづくり

- ・地域の声を市政に反映し活力あるまちづくりに努めます。
- ・高齢者に優しい地域づくりに努めます。

3「人が集まる」まちづくり

- ・自然環境を活かした魅力ある地域づくりに努めます。
- ・市内にある観光・特産品を全国に発信し観光促進に努めます。

誰もが主役になれる
魅力ある地域づくりに繋がります。

(主な要職)

渡辺たかおプロフィール
元市議会議員
現 市議会文教・民生常任委員・美濃加茂市保健司
美濃加茂市サッカークラブ協会会長

美濃加茂市を地域をつながり日本一に

① 地域の絆・活性化
顔の見える関係づくり
自治会って楽しいと思ってもらえる活動
区も市の時に助け合える人間関係の再構築

② 安心・快適住環境
災害に強いインフラ整備
地域住民とルールを考えた住しやすい環境
林道を適切に整備し、災害時でも集客が孤立・寸断されない「命の道」を整備
高齢者や免許返納後の足の足となるコミュニティバス利便性を高める

③ 市民参加のまちづくり
次世代への投資
説明会や意見交換会を徹底した事業
観光と地域経済を底上げするまちのPR
地域みんなので子育て、地域の伝統歴史教育・文化の継承

美濃加茂市
1971年4月18日 55歳
令和7年 美濃加茂市自治連合会 (165自治会)、観光自治会

高井つとむ

◎新庁舎・新体育館・中央図書館の代替がどうなるか見届け。
【市民の声がいかされるか・国の補助金ができるか】

◎苦しくなる市財政の中で、肝心な市民生活を守るよう努力する。

◎チェックと提言をし、是々非々の意思表明をする。

村瀬 まさき 村瀬まさきプロフィール

経歴

- ・新潟大学中退
- ・小中学校講師
- ・峰屋体育振興会長
- ・当選4
- ・保護司

現在

- ・市議会議員
- ・手をつなぐ育成会理事
- ・加茂防衛協会支部長
- ・堂上峰屋柿振興会
- ・可茂学園保護者会長

人がつながる。まちが変わる。

ごちゃ混ぜのまち、美濃加茂へ。

今、現場を、未来のあたりまえに。

美濃加茂には、いろいろな人がいて、いろいろな思いがあって、それぞれのくらしがあります。そんな多様な人たちが出会い、つながり、支え合えるまちを。みなさんと一緒に生きていきたい。小栗ゆいは、地域の声を大切にしながら、やさしい未来を、みなさんと描いています。

～人の幸せ4つを～
実現できるまちへ～

小栗 ゆい おぐり

看護師・介護事業経営
現場から、未来をつくる。

【無所属】

体育館の閉鎖期間をゼロに！

◆新庁舎の整備地がプラザゆうたい敷地に決定したことにより、市は体育館の閉鎖期間 4.5 年を想定しています。事業手法の検討により極力閉鎖期間を短くするとしていますが、3年以上の閉鎖が見込まれます。

◆計画見直しにより遅れた新庁舎建設を優先するため「新庁舎ありき」で進めることは、スポーツを楽しむ、健康増進を図る高齢者や子ども達を含めた多くの利用者に多大な犠牲を強いるものです。市民スポーツ推進にも逆行します。

◆市・議会・行政の3者が手を取り合い、共に汗を流す「新しい協働のルール」の制定が必要です。

◆地域活動の核となる「まちづくり協議会」の役割を明確に定め、歴史ある「自治会」との連携・関係性を再定義することで、地域コミュニティの再構築を図ります。

自治基本条例の制定を！

◆独居高齢者の見守りや、不登校に悩む子ども達への支援、災害時の相互扶助など。地域社会には、行政だけでは手が届かない、多様な課題が山積みです。

◆今年3月、美濃加茂市議会では、永らく懸念となっていた議会基本条例を制定しました。市民との意見交換会の実施や議員間の自由討議の推進を定め、市民に開かれた、熟議の議会を目指し、元代表制の下での活力ある議会へと変えていきます。

議会のさらなる活性化を！

◆今年3月、美濃加茂市議会では、永らく懸念となっていた議会基本条例を制定しました。市民との意見交換会の実施や議員間の自由討議の推進を定め、市民に開かれた、熟議の議会を目指し、元代表制の下での活力ある議会へと変えていきます。

プロフィール

- ◆加茂郡白川中学校卒
- ◆多治見北高校卒
- ◆早稲田大学政治経済学部政治学科卒
- ◆市井まき子 協議会 理事
- ◆交通安全協会 支部長 分会長
- ◆こびこき 代表
- ◆いど 代表
- ◆みのかも 代表
- ◆みのかも 代表

子どもたちの未来のために

1 子どもたちが心も体も健やかに育つまちへ
運動・遊び・交流の機会を地域に増やす！

2 学校・家庭・地域をつなぐ
世代を超えて学び、支え合える居場所をつくる！

3 日本の食文化と地元の食を次世代へ
お米や発酵食品、地元の食材を大切に作る食育を進める！

4 市民の声が届くまちへ
誰も孤立しない地域を目指す！

井戸真希 44歳

参政党

参政党公認

あたたかい、安心できる、美濃加茂へ
アナウンサーとしてつちかたの分りやすく伝え
聞く力を活かし、市民の皆さんの声を聞き、課題を整理し、行政に届け。その積み重ねで、

「ここでずっと暮らしたいと思える美濃加茂を」

① 子ども・子育て支援 ② 地域コミュニティ・防災力の強化
③ 高齢者の力になる・地域交通移動手段の確保・女性の活力を生かす

高井 みえ たか井みえ

◆高井みえプロフィール◆
1969年1月14日 57歳 岐阜市生まれ 美濃加茂市在住 27年 息子3人
2022年 美濃加茂市議会議員1期目当選 今期 選挙監査委員
主な経歴 岐阜放送報道部アナウンサー、フリーアナウンサー
FMら パーソナリティ 美濃加茂ライオンズクラブ事務局 11年
資格等 保護司/防災士/薬物防止指導員/少年補導員/加茂野まち協顧問

よしあきがある
市政入集

一人こそ地域の財産
地域のかた元気なまちを！

★人がつながるまちへ

- 市民の声を市政に届ける
- プロパガンダの活用
- 市民参加のまちづくり

★安心して暮らせるまちへ

- 防災・防犯・防災・防災
- 子どもと高齢者、高齢者を支えるまちづくり
- 空気を清く水をはり、緑を育て、自然を大切にするまちづくり

★未来を育むまちへ

- 子どもと高齢者、高齢者を支えるまちづくり
- 子どもと高齢者、高齢者を支えるまちづくり
- 子どもと高齢者、高齢者を支えるまちづくり

★誇りと魅力あるまちへ

- 子どもと高齢者、高齢者を支えるまちづくり
- 子どもと高齢者、高齢者を支えるまちづくり
- 子どもと高齢者、高齢者を支えるまちづくり

魅力ある地域づくりのために...

みなのかも市民の皆様へ、勇気をもって物事の真実・真相を
ひの、皆様の健全な心・生活に貢献いたします。

81年前の敗戦以後、我が国は常に欧米諸国にアメリカに追随するものであり、それは時として、国家、各マスコミとも物事の真実・真相からかけ離れた、国民を導いた方向性ミスを犯してしまっている。昨年、ロバート・F・ケネディ氏が、米保健福祉省長官に就任した。この夏米連邦議会・公聴会に、コロナパンデミック対策の世界最高峰の権威であった、A・ファウチ氏によれば、5年前からの新型コロナパンデミックの「大嘘」が、今ようやく明らかになっていく。5年前私はそのパンデミックの真相・ワケの危険性のある程度を申し上げたが、周りに伝える術がなく悩んでいた。今後は、国家、各マスコミが、物事の真実・真相からかけ離れた、国民をミスリードする可能性はあります。その懸念は決して止められませんが、地方から少しでもその間違を正す動きはできます。そんな使命を私は抱きます。また、これらの社会を担う子供達にとっても、物事の真実・真相を知ることが大変重要です。現在、美濃加茂市の小中学校が採用している社会科(歴史)教科書の日本近代史の記述は、GHQ統治下の流れが反映されず、自虐史観を踏まえておられます。今日とは違い、欧米列強が非情に世界中を荒らしまつた時代、結果敗戦ではありましたが、日本国はアジア諸国の中で果敢な生き方をしました。その真実を子供達に正しく伝え、民族の誇りをもった大人になってほしい、働けながら、市の教育に一石を投じていきます。

牧野 ヒデヒロ 牧野ヒデヒロ

新庁舎整備、防災力が強化されたまちづくりを第1に取り組みます。誰もが日々、幸せを感じ、いきいきと暮らせる5つのまちづくりに全力で取り組んでまいります。

- 高齢者、障がい者を大切にすまちづくり
- 元気な子どもを生み育て、教育の充実したまちづくり
- 自然環境を生かしたまちづくり
- 若者に夢と希望を与えるまちづくり
- 安全で安心な暮らしができるまちづくり

【山田 プロフィール】

昭和46年 加茂高等学校卒業 平成6年 美濃加茂市議会議員初当選
昭和52年 愛知学院大学卒業 以降8期連続当選
平成9年 太田小学校PTA会長 平成17年・24年・27年
平成12年 加茂高等学校PTA会長 美濃加茂市議会議員歴任

山田 栄 やまださかえ 74歳

これからの 美濃加茂決める この一票

選挙

選挙

選挙

選挙

選挙

プロフィール

いまを生きる3人の父親 絶対子育て中！

双葉中学校 卒業
3児の父親
絶対子育て中！

行政士 亀井保事務所 勤務
美濃加茂市消防団 第4分団 (2年)
Bee'sヘッドコーチ (USKUI12カゴ)

4年間主な実績

01 アプリによるごみ出しの通知を提案 結果として式LINEでの通知が実現。	02 イベント情報集約サイトの設置 市内イベント情報を集約し、探しやすく仕組みを提案。
03 開庁・閉庁時間の見直し 働き方改革による時間の見直しを提案。	04 スマホ市役所 (LINE) の拡充 LINEのメニュー拡充など、スマホで使える行政サービス提案。
05 学校開放に関する見直し 使用料、施設の利用体制の見直しを提案。	06 事業者向けオンライン申請 事業者の利便性を高める行政手続きのオンライン化の一環を提案。

今後は...

- こどもの可能性を育む
特色のある教育や多様な学びの機会を充実させ、子どもたちが自分の個性や才能を伸ばし、夢や目標に向かって挑戦できる環境をつくり出す。
- 魅力であふれるまちづくり
豊かな自然や歴史、文化、産業、地域で活躍する人々の力を活かして、美濃加茂市の魅力をさらに高めます。
- 市民のための議会改革
市民に開かれ、分かりやすく、活発な議論が行われる議会を目指し、市民の声を政策につなげます。

かめいしげあき 40歳

美濃加茂市議会議員候補者
渡辺 いちこ 渡辺いちこ
まず聞く！すぐやる！
あなたと共に

必ずお返事 必ず現場へ 必ず市役所へ 必ず形に
「困った」を、見過ごさない 「こうならいいい」を、カタチにする

〈いちこの7つの重点〉

- 生活インフラを守る
道路・上下水道・公共施設など、毎日の暮らしを支える基盤を守ります。
- 子育てにやさしいまちへ
子どもを産み、育てたいと思えるまちを目指します。
- 介護に寄り添う
高齢者も、家族も介護する人も、ひとりで抱え込まない地域を目指します。
- 農地を守る
農地を次の世代へつなぐため、耕作放棄地や農地転用などに取り組みます。
- 空き家を地域の力に
増える空き家を放置せず、安全対策と活用を進めます。
- 未来に責任を持つまちづくり
今だけでは、10年、20年先を見据え、次の世代に誇れるまちを目指します。
- 市民の声を届けやすく
いばらず、おこらず、地道にコソコソ！いつも市民の皆さんのそばに、人の心を大切に、寄り添います。

市民の暮らしに寄り添い、美濃加茂の未来に責任を持つ！
暮らしの声を市政へ
～この4年間の積み重ねを次の4年へ～

渡辺いちこホームページ

渡辺 いちこ 「無所属」